

SpaceX社の衛星プロードバンド『Starlink』と業務提携 au通信網に採用



たとえ山のなかであっても、 離島であっても、auの高速通信体 験を、日本中どこででも。

au は SpaceX社の衛星ブロードバ ンド『Starlink』と業務提携いたし ました。

低軌道衛星

https://www.starlink.com/

SpaceX 社が開発した『Starlink』 は、通信衛星を高度550kmの低軌 道上に配置することで、大幅な低 遅延と高速伝送を実現し、優れた 体験価値をもたらします。



まずは1,200か所

地理的条件により、光ファイバーケーブルが引き込みにくい基地局について、2022年をめどに、まず全国1,200か所から順次導入を開始します。

これまで提供が困難とされていた 山間部や島しょ地域で、100Mbps 超※の通信速度を実現します。

※ペータ版サービスでの実績値

6.847島

日本には、本州、北海道、四国、 九州、沖縄本島を除く6,847の離島 があると言われています。 有人離島だけでも254。

本土からどんなに離れた島でも低 軌道衛星から高速な回線を提供し ます。



16,667山

『日本山名総覧』の2万五千分の 1 の地形図に載っている山の数は 16,667山。 諸説にはもっとあるとも。

どんなに険しい山の奥でも、高速 な通信を宇宙から提供します。

そして次の50年へ

KDDIはStarlinkの通信衛星と地上 のインターネット網を接続するゲ ートウェイ局(地上局)をKDDI山 口衛星通信所に構築しました。

日本の国際衛星通信を担うため、 KDDIが茨城と山口に衛星通信所を 開所したのは、それぞれ1963年と 1969年。

それから50年以上、日本の衛星通信を守り、つないできました。

私たちは、衛星通信の次の50年へ 挑戦を続けます。



■ お問い合わせついて

本資料に関するご質問等につきましては以下URLまたはQRコードからお問い合わせいただきますようお願いいたします。

KDDI法人お客様向けお問い合わせフォーム https://www.kddi.com/au-starlink-otoiawase/

